

電子メールを利用したデータベースシステム

電子部 久保 敦
企画情報部 永吉弘己

情報収集の大きな手段のひとつである一般的なデータベースは、対話型であるため次のような問題点があります。

- ・インターネット上のデータベースサーバへの直接的なアクセスを許すため、不正侵入や情報の削除・改ざんなどセキュリティに大きな問題がある。
- ・データベースにリアルタイムでアクセスする必要があるため、時間的な制約がある。

このような問題を解決するため、データベースの検索等に、電子メールを利用して、電子メールを使うのと同じような方法で、利用できるデータベースシステムの設計を行いました。

試作したデータベースシステムは、当センターで構築している国公立試験研究機関の研究報告の検索を対象にしたもので、電子メールで宛先にsearcher@kagoshima-it.go.jp、件名に検索キーワードを記入して送信すると検索結果が送信されます。また当センターのホームページhttp://www.kagoshima-it.go.jp/からもご利用になれます。

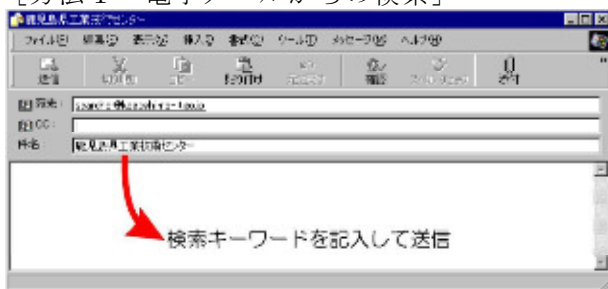
[一般的なデータベースの利用方法]



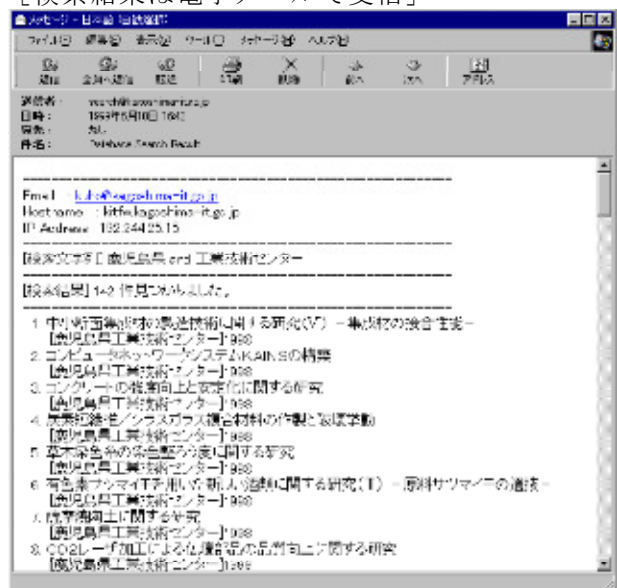
[電子メールを利用したデータベースシステム]



[方法 1 電子メールからの検索]



[検索結果は電子メールで受信]



[方法 2 ホームページからの検索]

